



益富地区 防災マニュアル



自分の身は自分で守る!
今やらなければ、意味がない!



この冊子は、災害からあなた自身と家族を守るための防災マニュアルとして作成しました。このマニュアルを参考に、自分でできる対策を講じたり、家族で話し合っって災害時のルールを定めたりしてください。

もし、大規模災害がおこったら？

益富はどうなる、自宅はどうなる

大規模地震

最悪の事態を想定すると…

- ★南海トラフ地震の発生確率は80%(今後30年以内)
いつ起きてもおかしくない!
- ★最大クラスの地震で、被害は甚大で広範囲に及び
経験したことのない被害!
- ★被害が深刻な沿岸部などに支援が集中する
豊田・益富に助けは来ない!



浸水害

- ★気候変動で局地的な集中豪雨の発生回数が急増
道路が冠水、川のように!
- ★最大級の大雨で浸水10m以上の予測も(大見町)
1週間水が引かないところも!

土砂災害

- ★土砂災害が危惧されるところが点在
斜面崩壊(崖崩れ)発生のおそれ!
- ★地質は花崗岩が風化した“真砂土”
真砂土は雨で崩れやすい!

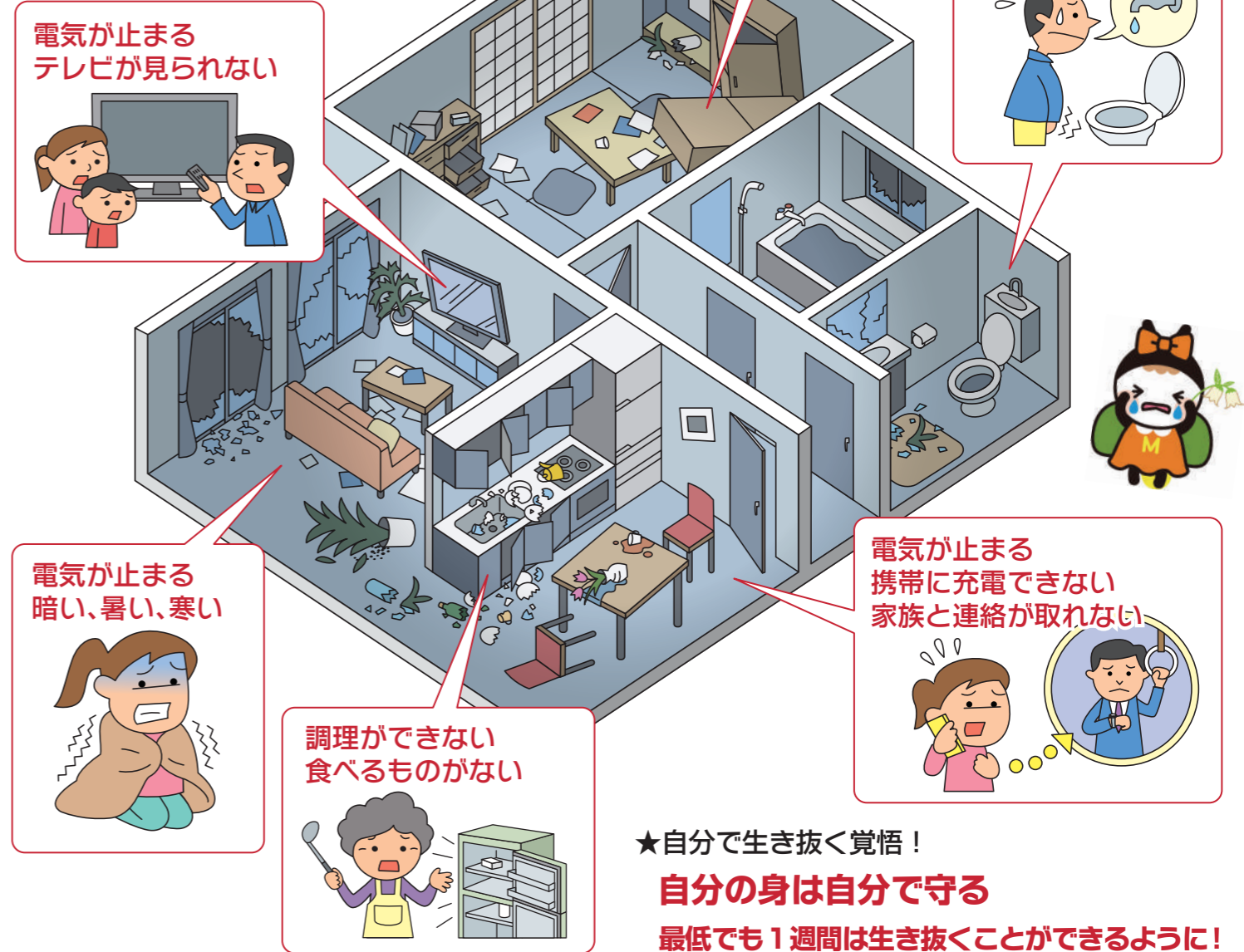


益富地区 防災マニュアル 目次

もし、大規模災害が起こったら？ 益富はどうなる、自宅はどうなる	1
地震災害① 益富地区における“地震の危険度”を知ろう！	3
地震災害② 大地震への備え“家屋の耐震化”に取り組もう！	4
地震災害③ 大地震への備え“室内の安全対策”に取り組もう！	6
地震災害④ 大地震発生時の行動 あわてず、落ち着いて！	11

表紙の写真提供：(一財)消防防災科学センター「災害写真データベース」ほか

- ★ライフライン(電気、水道、ガス、通信)の被害
復旧は1週間以上!
- ★道路が寸断
地域が孤立!
- ★市の防災倉庫の物資は数に限りがあり、
住民全員に行きわたる非常食・水の備蓄はない
食べるものがない!



★自分で生き抜く覚悟!
自分の身は自分で守る
最低でも1週間は生き抜くことができるように!

風水害① 益富地区における“浸水害の危険度”を知ろう！	14
風水害② 豪雨や台風への備え あらかじめ準備しておこう！	15
風水害③ 豪雨や台風が迫っているときの行動は！	17
風水害④ 土砂災害から命を守るには！	19
共通① 大規模災害への備え 1週間分の食料を備蓄しよう！	21
共通② 大規模災害への備え 家族で決める災害時のルール	24
マイ・タイムラインを作成しよう！	25
この防災マニュアルの使い方・役立て方	27

地震災害① 益富地区における“地震の危険度”を知ろう!

想定される震度と地震被害

1) 震度予測

南海トラフ地震が発生したとき、益富地区では全域が**震度6弱**と予想されています。

※詳しくは「豊田市益富中学校区 基礎版防災カルテ(平成29年3月)」に掲載してあります。

https://www.city.toyota.aichi.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/020/558/18masutomi.pdf

本震のあとの余震にも注意が必要です。



震度6弱とは どの程度のゆれか



参考: 気象庁震度階級関連解説表(耐震性の低い木造家屋の場合)

東日本大震災では、長いところで3分以上(190秒程度)の揺れが続きました。

2) 被害のイメージ



屋根瓦の落下被害

(平成20年若手・宮城内陸地震/宮城県栗原市・震度6強)



住家被害、大きく傾く電柱、道路のアスファルトの陥没

(平成16年新潟県中越地震/新潟県川口町・震度7)



電話の不通。特設電話コーナー

(平成23年東日本大震災/宮城県仙台市・震度6強)

写真提供: (一財)消防防災科学センター「災害写真データベース」

一口知識

土地・家屋の条件によって被害は異なります。

- 切土と盛土の上の住宅を比べると、盛土の方が地盤は軟らかく、被害が出やすいと言われています。また、切土と盛土の境目でガス管や水道管が切れやすいということも言われています。
- 屋根の重量、壁の量、基礎の工法などによっても、被害の程度は異なります。



地盤が軟らかいと、木造住宅は大きくゆっくりと揺れる

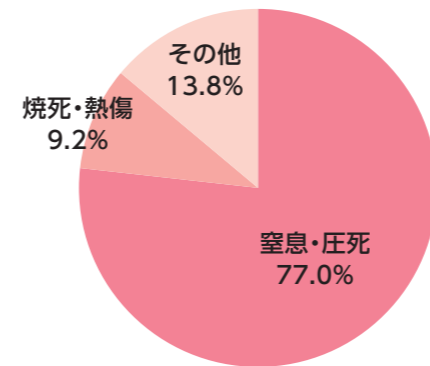
地震災害② 大地震への備え“家屋の耐震化”に取り組もう!

1) 家屋の耐震化

家屋の耐震化は、大切な家族の命を守るための行動です。

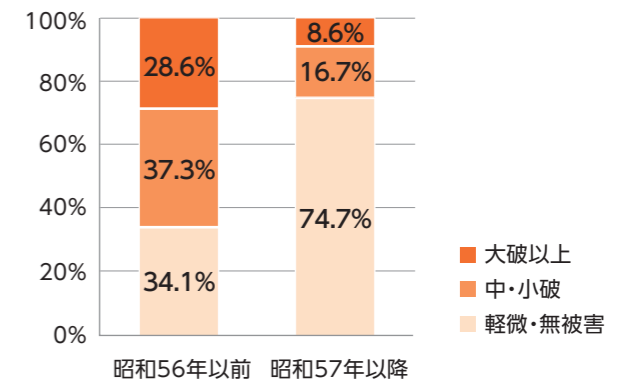
- 平成7年(1995年)1月に発生した阪神・淡路大震災では、犠牲者の7割以上が建築物の倒壊等による窒息・圧死でした。また、倒壊等の被害は、現在の新耐震基準を満たさない昭和56年(1981年)以前の建築物に集中していました。

図1 阪神・淡路大震災の死亡原因



出典: 人口動態統計からみた阪神・淡路大震災による死亡の状況(厚生省大臣官房統計情報部)

図2 阪神・淡路大震災 建築年別の被害状況



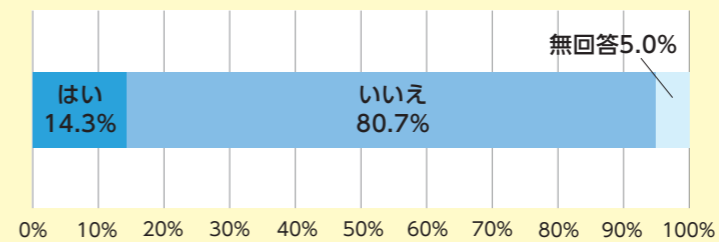
参考: 平成7年阪神・淡路大震災建築震災調査委員会 中間報告(建設省)



益富地区の現状 益富地区防災アンケート(令和3年9月)から

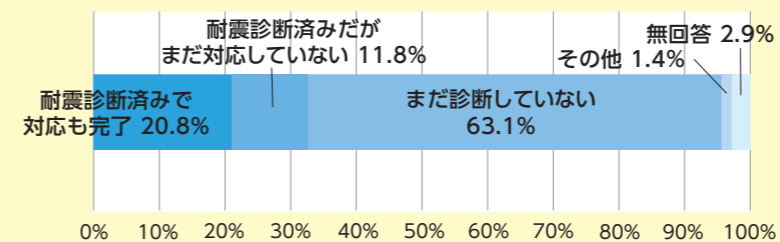
持ち家のうち7軒に1軒(14.3%)は旧耐震基準で建築された木造住宅
このうち75%は耐震に未対応、大地震に耐えられない可能性が高い

Q1 新耐震基準以前に建築された木造住宅ですか?(持ち家の方のみ)



- 昭和56年5月以前に建築された木造住宅(旧耐震基準の住宅)は14.3%でした。戸数としては500戸弱です。
- 大見、志賀町、古瀬間自治区では3~4割程度を占めています。

Q2 家屋の耐震性能の診断を行っていますか?(Q1で「はい」と回答した方のみ)

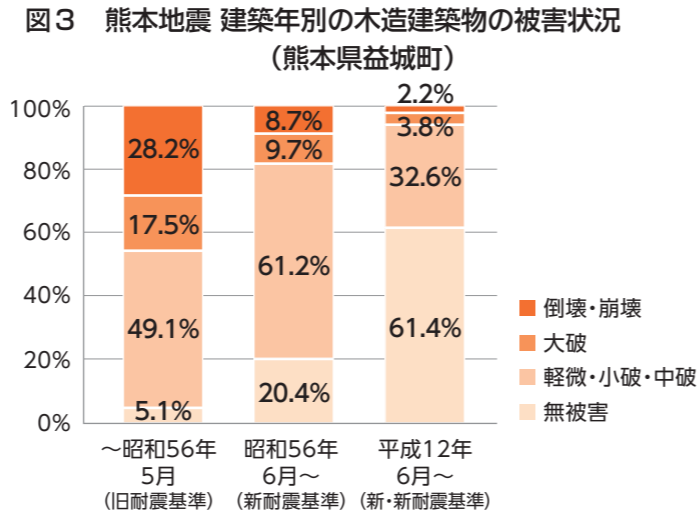


- 「耐震診断していない」が約6割を占めています。
- 「耐震診断済みだがまだ対応していない」も1割あり、旧耐震基準の住宅の75%は、震度6弱の地震に耐えられない可能性が高いと言えます。

新耐震基準の住宅でも倒壊・崩壊することがある

- 平成28年(2016年)4月の熊本地震では、新耐震基準の建築物であるにも関わらず倒壊・崩壊した建築物が多数ありました。「新耐震基準は絶対安全」ではないことを意味しています。
- 思い込みや先入観にとられることなく、耐震診断に取り組みましょう。

出典:「熊本地震における建築物被害の原因分析を行う委員会」報告書(国土交通省)



誰でもできる我が家の耐震性チェック

新耐震基準の家屋でも耐震性チェックをしてみよう!

- 一般財団法人日本建築防災協会のホームページで、戸建て木造家屋の耐震性について簡易チェックができます。下記の10項目の「耐震性チェック項目」に回答していただく簡単な内容です。
- 評点の合計から判定が出ます。ぜひ取り組んでください。

こちらの二次元バーコードから▶

https://www.kenchiku-bosai.or.jp/taishin_portal/daredemo_sp/



家屋の耐震性チェックリスト

- 建てたのは昭和56年6月以降である。
- いままで大きな災害に見舞われたことがない。
- 増築していない。または建築確認など必要な手続きをして増築を行った。
- 傷んだところはない。または傷んだところはその都度補修している。健全である。
- 建物の平面はどちらかというと長方形に近い平面である。
- 一辺が4m以上の大きな吹抜(ふきぬけ)はない。
- 2階外壁の直下に1階の内壁または外壁がある。または平屋建てである。
- 1階外壁の東西南北どの面にも壁がある。
- 瓦など比較的重い屋根葺(ぶき)材であるが、1階に壁が多い。またはスレート・鉄板葺・銅板葺など比較的軽い屋根葺材である。
- 基礎は、鉄筋コンクリートの布基礎またはベタ基礎・杭(くい)基礎である。

該当する項目に☑印をつけてみてください。
☑印が7個以下は専門家に診てもらいましょう。



〈豊田市が実施している補助事業〉

補助対象には条件がございますので、詳しくは、豊田市役所建築相談課(電話34-6649)にお問い合わせください。

- 🏠 木造住宅の場合……… ■無料耐震診断 ■耐震改修工事費補助事業 ■解体工事費補助事業 ■耐震シェルター等整備費補助事業
- 🏠 非木造建築物の場合… ■耐震診断費補助事業 ■耐震改修設計費補助事業 ■耐震改修工事費補助事業
- 🏠 その他…………… ■ブロック塀等撤去奨励補助事業

地震災害③

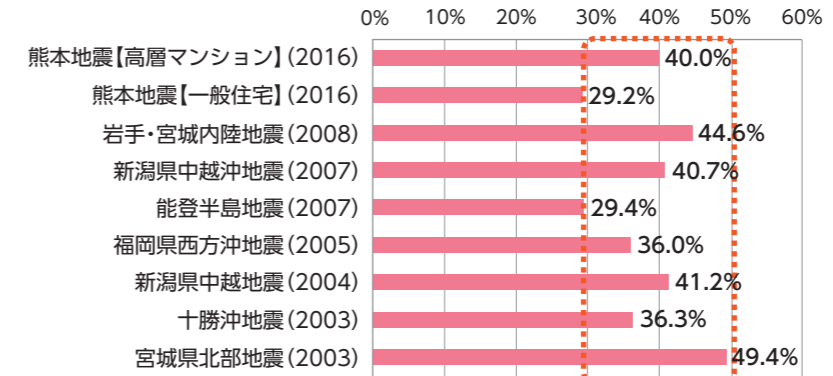
大地震への備え“室内の安全対策”に取り組もう!

1 室内の安全対策(家具の固定化・配置の工夫)

室内の安全対策は、大切な家族の命を守るための行動です。

- 国内で近年発生した大規模地震におけるけがの原因を調べると、約30～50%が「家具類の転倒・落下・移動」となっています。
- ほんの少しの手間と投資があなたや家族を救うことになります。

図4 近年発生した地震におけるけがの原因が、家具類の転倒・落下・移動である人の割合



出典:家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック(東京消防庁)

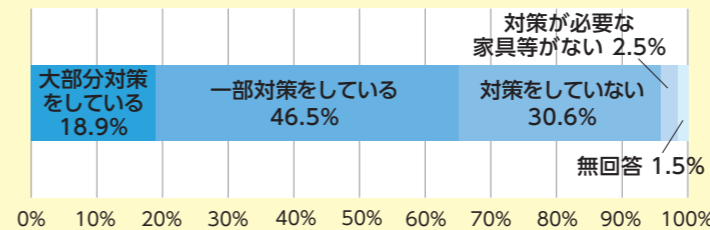


益富地区の現状

益富地区防災アンケート(令和3年9月)から

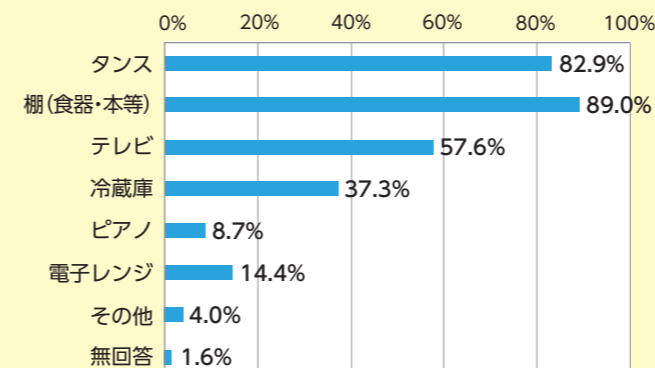
家具等の転倒防止について「一部対策をしている」と「対策をしていない」が77.1% その理由は「手間がかかるから」

Q3 家具等(タンス、棚、書庫、テレビ、冷蔵庫、ピアノ等)の転倒防止対策を行っていますか?



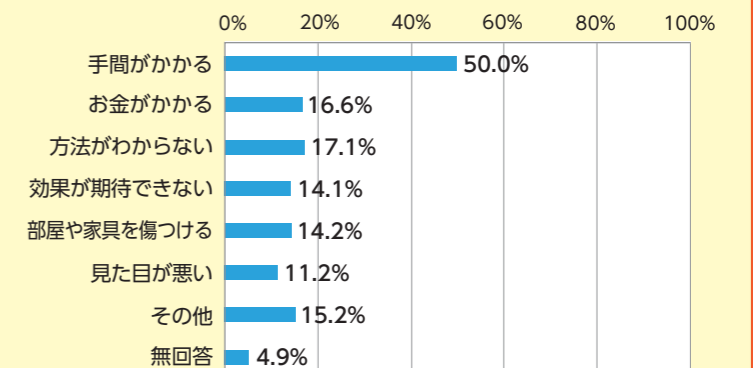
●益富地区では、「対策をしていない」が約3割です。

Q4 対策をしている家具等は何ですか? (Q3で「大部分対策している」と回答した方のみ)



●「テレビ」や「冷蔵庫」は、対策している方が「タンス」や「棚(食器・本等)」に比べて少なくなっています。

Q5 家具の転倒対策を行わない理由は何ですか? (Q3で「一部対策している」「対策をしていない」と回答した方のみ)



●家具の固定化をしないこと理由は、「手間がかかる」が半数を占めています。

固定されていない家具がどれほど危険か、あなたは理解できていますか？



この状態で、3分以上大きく揺れ続ける自分の姿を想像してみてください。自分や家族の命を大切に思うならば、必ず対策をしようと考えるはずです。

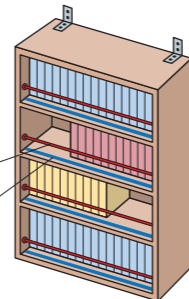


2 家具固定の方法

1 本棚など

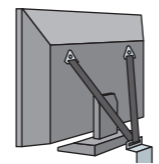
収容物落下防止器具を設置

落下防止バー
落下防止・抑制テープ

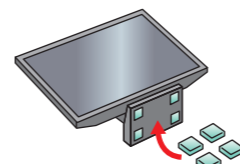


2 テレビ・電子レンジ

ベルト式の固定器具で壁や柱に固定、又は粘着マットを設置



ベルト式固定器具



粘着マット

3 額縁

ワイヤー・チェーン等で壁に固定
ガラス面には飛散防止フィルムを貼付

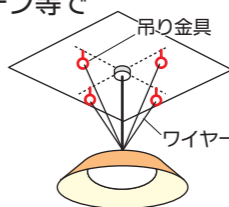
4 窓・ガラス

ガラス面に飛散防止フィルムを貼付

5 照明器具

ワイヤー・チェーン等で揺れを防止

天井に吊り金具を打ち、揺れ・落下防止のためワイヤーなどで連結

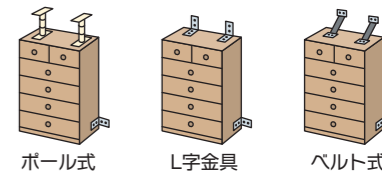


6 感震ブレーカー

地震を感知したときに、自動的に電気を止める器具

7 大型家具(タンス・棚)

ボール、L字金具、ベルトなどで壁と固定



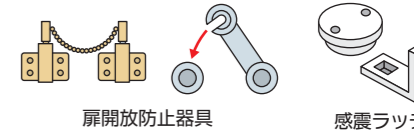
ボール式

L字金具

ベルト式

8 扉のある家具

扉開放防止器具の取付け

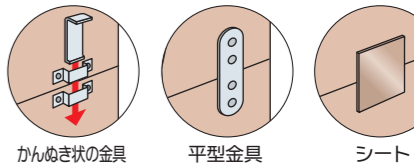


扉開放防止器具

感震ラッチ

9 二段重ねの家具類

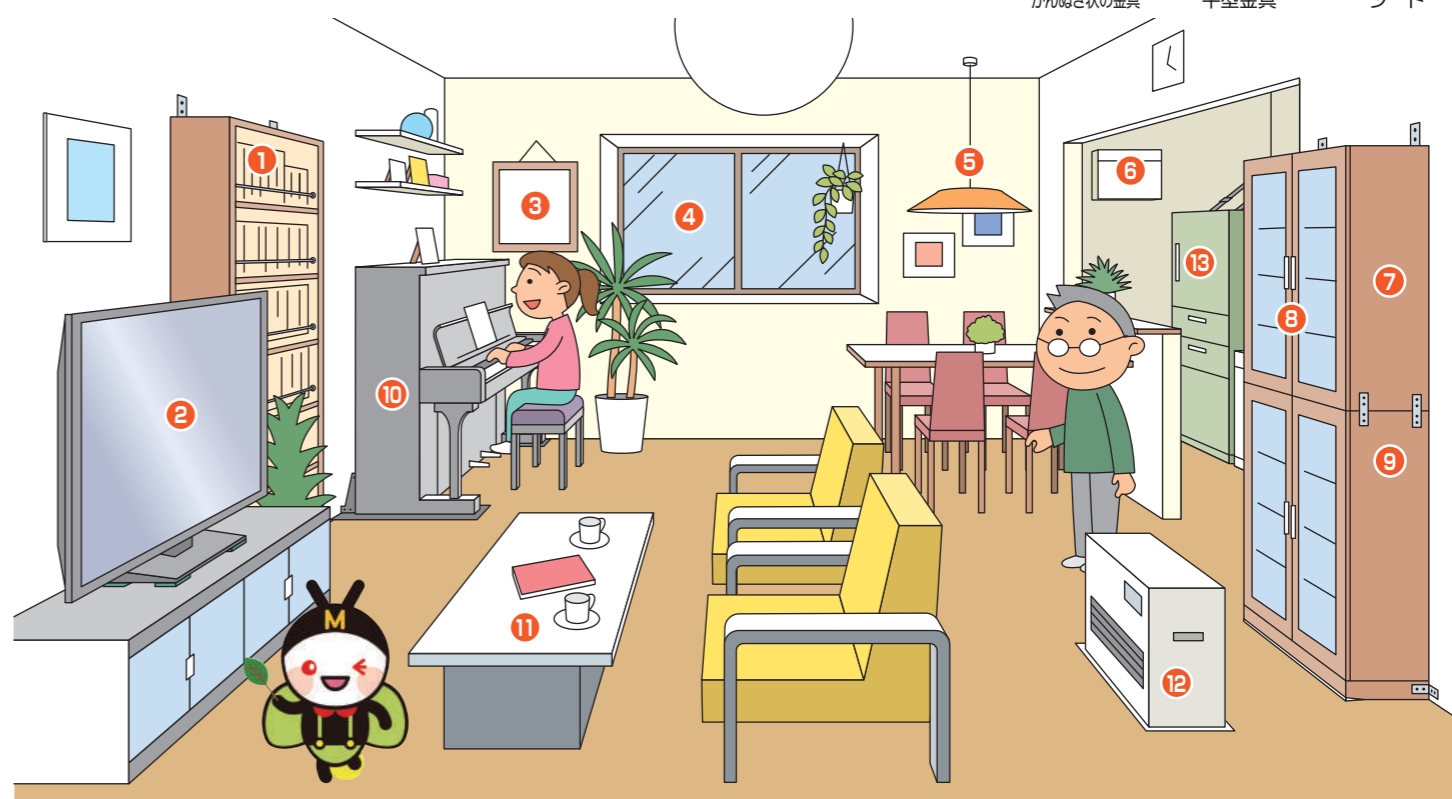
金具、シートなどで上下を連結



かんぬき状の金具

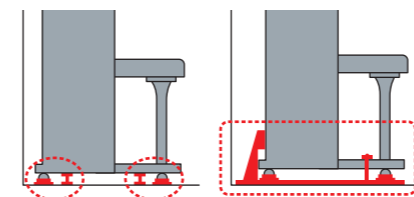
平型金具

シート



10 ピアノ

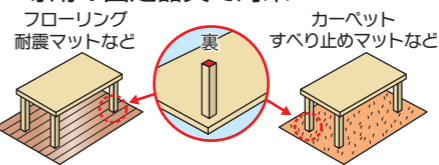
専用の固定器具で対策



ピアノは重量があるため、転倒や移動すると危険です。ピアノ専用のジャッキ機能が付いた粘着式マットや敷板式の固定器具等により、転倒・移動防止対策を行うことが重要です。

11 テーブル・椅子

専用の固定器具で対策

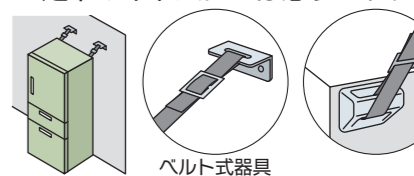


12 暖房機器

対震自動消火装置付の機器を使用

13 冷蔵庫

冷蔵庫の背面上部のベルト取り付け部分と壁とをベルトで連結
足下のキャスターは必ずロック



ベルト式器具

参考:「防災・減災お役立ちガイド 地震編/愛知県」



固定されていないピアノ



固定されていない冷蔵庫

【参考図書】 家具の固定化・家具の配置の方法が詳しく紹介されています。

「家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック(令和5年4月)」(東京消防庁)

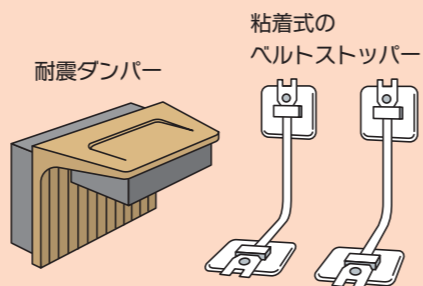
<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/hp-bousaika/kaguten/handbook/>



一口知識

床や天井に傷を付けずに家具固定する方法

- 賃貸住宅などでは柱や壁に穴を開けられない(ネジを使用できない)などの事情もあります。そのような場合でも、①突っ張り棒で固定する。②粘着テープ式の器具で固定する。③耐震ストッパー・耐震マットを家具の下に敷くなど、さまざまな転倒防止方法があります。
- わが家の事情に合わせた対策を考え実施しましょう。

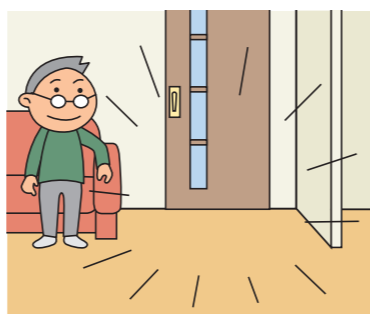


愛知県家具固定相談窓口
電話 052-954-6700
(平日:9:00~17:15)

家具の配置の工夫

なるべく部屋に物を置かない

- 家の中に逃げ場となる家具のない安全なスペースをつくりましょう。
- 寝室や子ども部屋、高齢者・病人のいる部屋には家具を置かないようにしましょう。人生の3分の1は寝室にいます。就寝中に大きな地震が発生したとき、倒れやすい家具があるととても危険です。寝室は一番安全な部屋にしましょう。



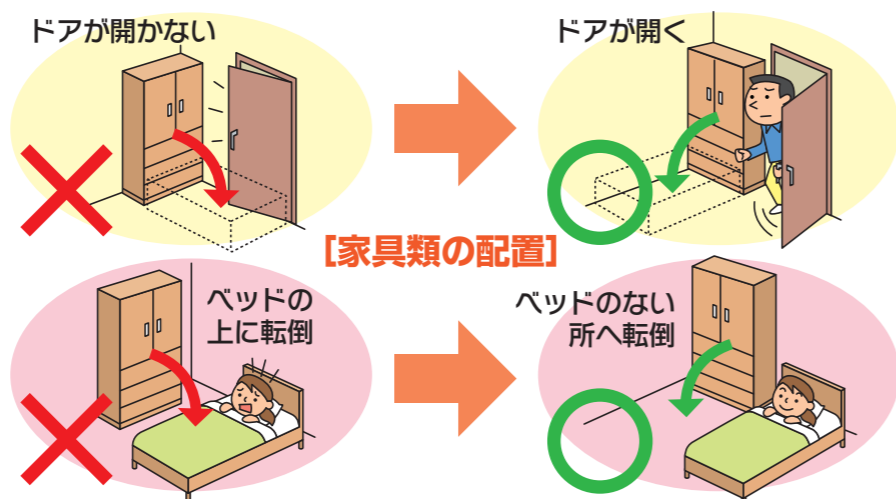
出入り口や通路に物を置かない

- 避難経路をふさがないように、ドアや廊下に家具類を置かないようにしましょう。



家具の配置に一工夫

- 家具を設置する場合、転倒しても通路をふさがらない、人の方向に倒れてこない置き方にして、けがのリスクを極力低減しましょう。



あなたのお宅の安全対策 チェックしてみましょう!



今すぐチェック

室内の安全対策チェックシート

【リビング・キッチン】

①家具の転倒・落下・移動の防止対策はしてありますか

- 本棚・書庫・タンス
 - ・金具等で壁と固定(上部、下部の両方)
 - ・二段重ねの家具の場合留め具
 - ・扉開放防止器具
 - ・ガラス面に飛散防止フィルム
- テレビ
 - ・ベルト等で壁・机に固定、粘着シートで脚を固定
- ピアノ
 - ・専用の固定器具で対策
- 窓
 - ・ガラス面に飛散防止フィルム
- 暖房機器
 - ・対震自動消火装置
- 吊下げ式照明機器
 - ・ワイヤー、チェーン等での揺れ防止対策
- 額縁
 - ・ガラス面に飛散防止フィルム
 - ・チェーン等で固定
- 食器棚
 - ・金具等で壁と固定(上部、下部の両方)
 - ・二段重ねの家具の場合留め具
 - ・扉開放防止器具
 - ・ガラス面に飛散防止フィルム
- テーブル・椅子
 - ・脚に耐震マット、すべり止めマット
- 冷蔵庫
 - ・金具、ベルト等で壁と固定
- 電子レンジ
 - ・粘着マットやストラップ式の器具で台に固定

【寝室・子ども部屋等】

②寝室、子ども部屋、高齢者・病人のいる部屋に危険な家具・物はありませんか

- 寝室
- 子ども部屋
- 高齢者・病人のいる部屋

※家族で話をし、書き出してみましょう!

【家具の配置】

③家具の配置などで次のような配慮ができていますか

- 部屋の出入り口付近や狭い廊下・階段などに物を置いていませんか
- 火気の周辺に燃えやすい家具を置いていませんか
- 家具の上にガラス製品やテレビなどは置いていませんか
- 重いものを下のほうに収納し、倒れにくくしてありますか
- 家具の固定具について、定期的にチェックしていますか



緊急地震速報を聞いたら?

- 地震の強い揺れが来るまで数秒から数十秒。
- 頭を保護し、安全な場所に避難する。
- あわてて外に飛び出さない。

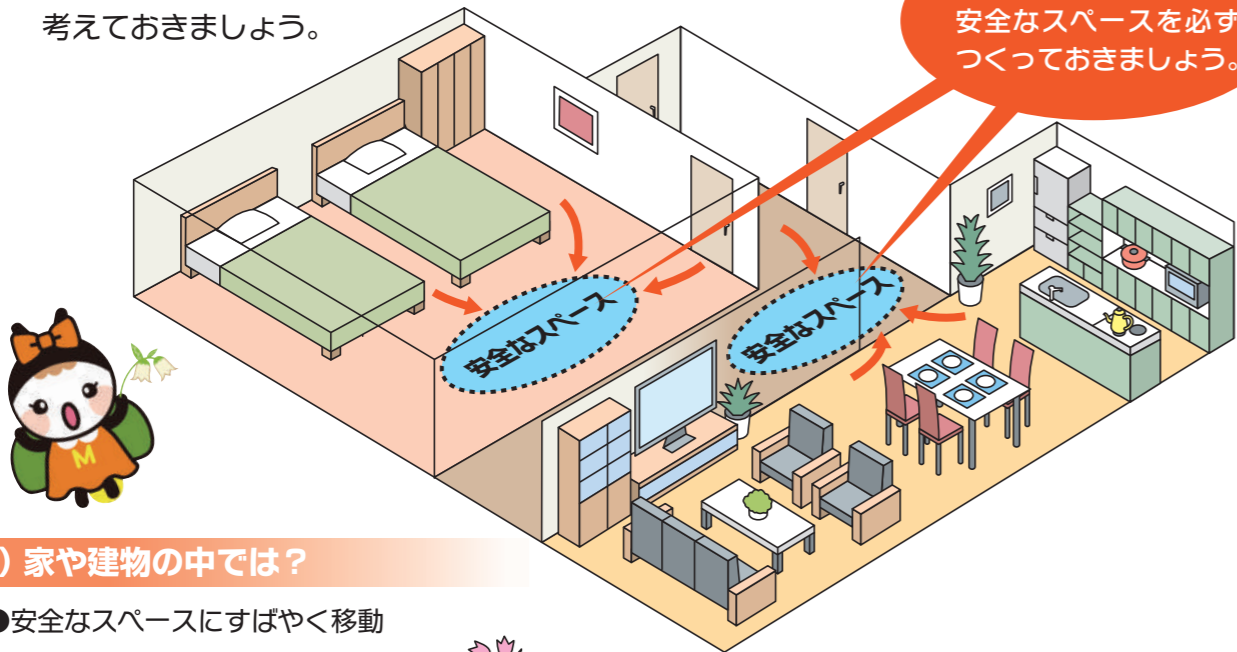


1 大地震発生時 ~グラツときたとき~

震度6弱では、立っていることは困難で、自由に動くことはできません。まずは命を守る! けがをしない!

- 大きな揺れの中で、身を守るために必要な行動は何かを普段から考えておきましょう。

逃げ場となる家具のない安全なスペースを必ずつくっておきましょう。



1) 家や建物の中では?

- 安全なスペースにすばやく移動
- 丈夫な机・テーブルの下にもぐる
- クッションなどで頭部を守る
- あわてて外へ飛び出さない
- 無理に火を消そうとしない



(料理中のとき)

- 台所は危険が多い、台所からはなれる

(寝ているとき)

- 安全なスペースにとどまる

(お風呂・トイレにいるとき)

- 揺れがおさまるのを待つ



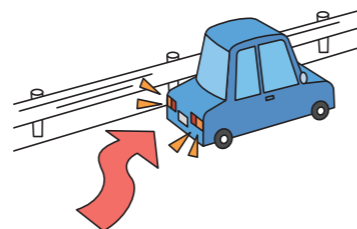
2) 路上では?

- 看板、瓦、窓ガラスなどの落下物に注意
- カバンなどで頭を守る
- ブロック塀や自動販売機から離れる
- 垂れ下がった電線には近づかない
- 頭を保護して、空き地や公園へ避難する



3) 車の運転中は?

- ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意を促す
- 急ブレーキはかけず、緩やかに減速し、道路の左側に停止させる



2 地震直後 ~揺れがおさまってから行動~

●地震が起きて、あわてず、落ち着いて行動できるように、下記のような行動パターンを覚えておきましょう。実際の行動は現場の状況により判断することが必要です。

地震発生直後 (1~2分後)

山・崖崩れの危険があるときはすぐに避難

- 靴を履く→ガラスの破片などから足を守る
- ドア・窓を開けて逃げ道を確保する
- 火の始末→火が出ていたら初期消火をする
- 家族の安全を確認
- 非常持ち出し袋を持ち出す



3~10分後

余震に注意(大きな地震の後には余震がある)

- 自宅を見て回る→倒壊のおそれがないか確認する
倒壊のおそれがあるときはすぐに避難
- 隣近所に声をかけ、無事を確認する
- 火が出ていたら隣近所で協力し、消火する
- けが人の救出・救護にあたる



- 電話はなるべく使わない
※消防・救急などの電話が通じなくなるので電話しない
- テレビ・ラジオ・インターネットなどで情報を確認する
- 避難するかどうかを冷静に判断する
- 自宅を離れるときは、
・ガスの元栓を締める
・電気のブレーカーを切る
・防犯のため戸締まりをする
・避難先を書いた伝言メモを残す
・緊急車両の妨げにならないように、車は使用しない



避難先の伝言メモは表から見えないところに!

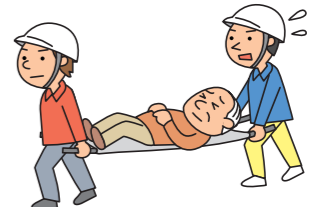
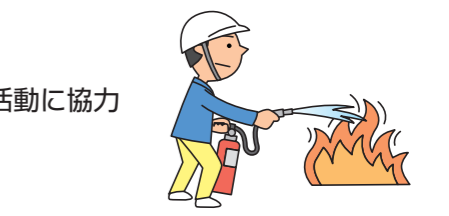
空き巣のターゲットとならないように、メモはどこに残すか、家族の間で事前に決めておきましょう。

☞災害時のわが家のルールを決めておこう(24頁)



10分~数時間 3日くらい

- 消火・救出活動、避難活動支援
隣近所で協力して消火・救出活動に協力
高齢者等の避難を支援
- 生活必需品は備蓄でまかなう
※災害発生後数日間は、被災地以外からの応援は期待できない
- 災害情報・被害情報の収集
- 壊れた家には入らない
※余震による倒壊のおそれ

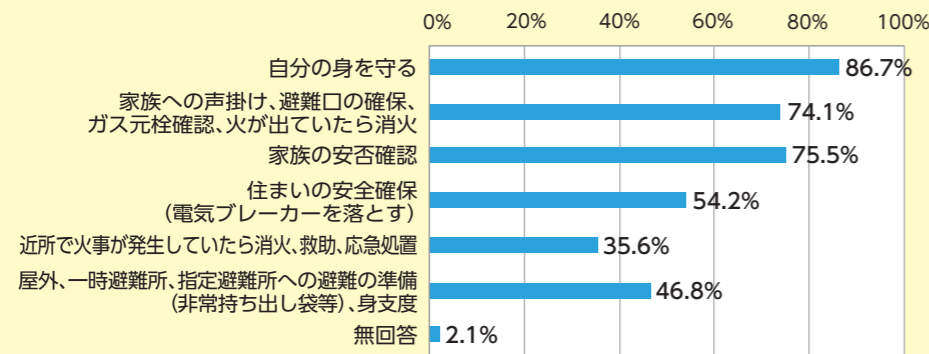


益富地区の現状 益富地区防災アンケート(令和3年9月)から

益富地区では、住まいの安全確保(ブレーカーを落とす)や避難の準備(持ち出し袋の用意)への意識は低調です

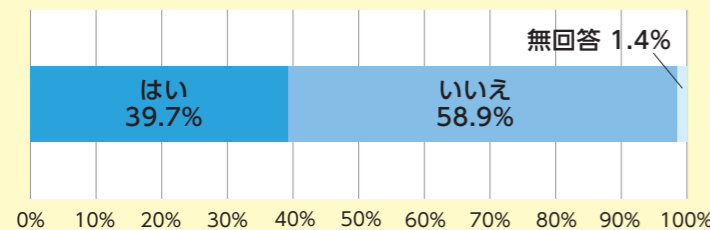


Q6 災害が発生した時の行動を事前に考えていますか？
考えていた項目を選択ください(複数選択可)



- 災害発生時に身を守る行動、発災直後の行動、家族の安否確認については、事前に考えているが7割を超えています。
- 住まいの安全確保(ブレーカーを落とす)は、6割以下でした。通電火災の原因になります。

Q7 避難時に必要なもの(非常持ち出し袋等)をすぐに持ち出せるように準備していますか？



- 益富地区では、「はい(準備している)」は約4割でした。

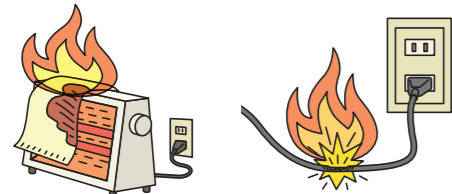
一口知識

通電火災にご用心！わが家が火元とならないために

●「通電火災」とは、地震等の自然災害の影響で停電した後、電気が復旧し再通電した際に発生する火災のことです。阪神・淡路大震災や東日本大震災で発生した火災の5割～6割は通電火災が原因でした。

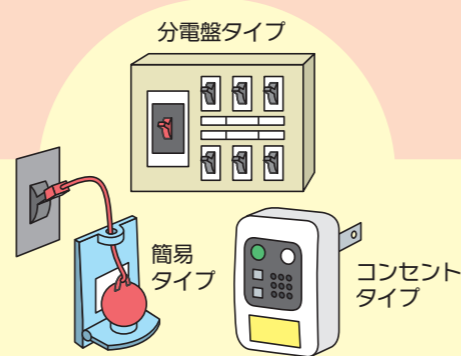
通電火災のメカニズム

- ストーブ、ドライヤー等の電源が入ったまま再通電した際に、可燃物を加熱して出火する。
- 損傷した配線などに再通電し、発熱発火する。



対策

- 停電時に家を空ける際は、ブレーカーを落とす。
- 停電中は、電気製品の電源をOFFにする。電源プラグをコンセントから抜く。
- 再通電させたときは、しばらく電気製品に異常(煙、におい)がないか注意を払う。



感震ブレーカーの設置をおすすめ

感震ブレーカーとは、地震時に設定以上の揺れを感知した時に自動的に電気を止める機器です。簡易タイプであれば工事なしで設置できます。

風水害① 益富地区における“浸水害の危険度”を知ろう！

想定される浸水の状況

●豊田市洪水ハザードマップ(令和3年3月公表)によると、益富地区で想定される浸水の深さは次のとおりです。

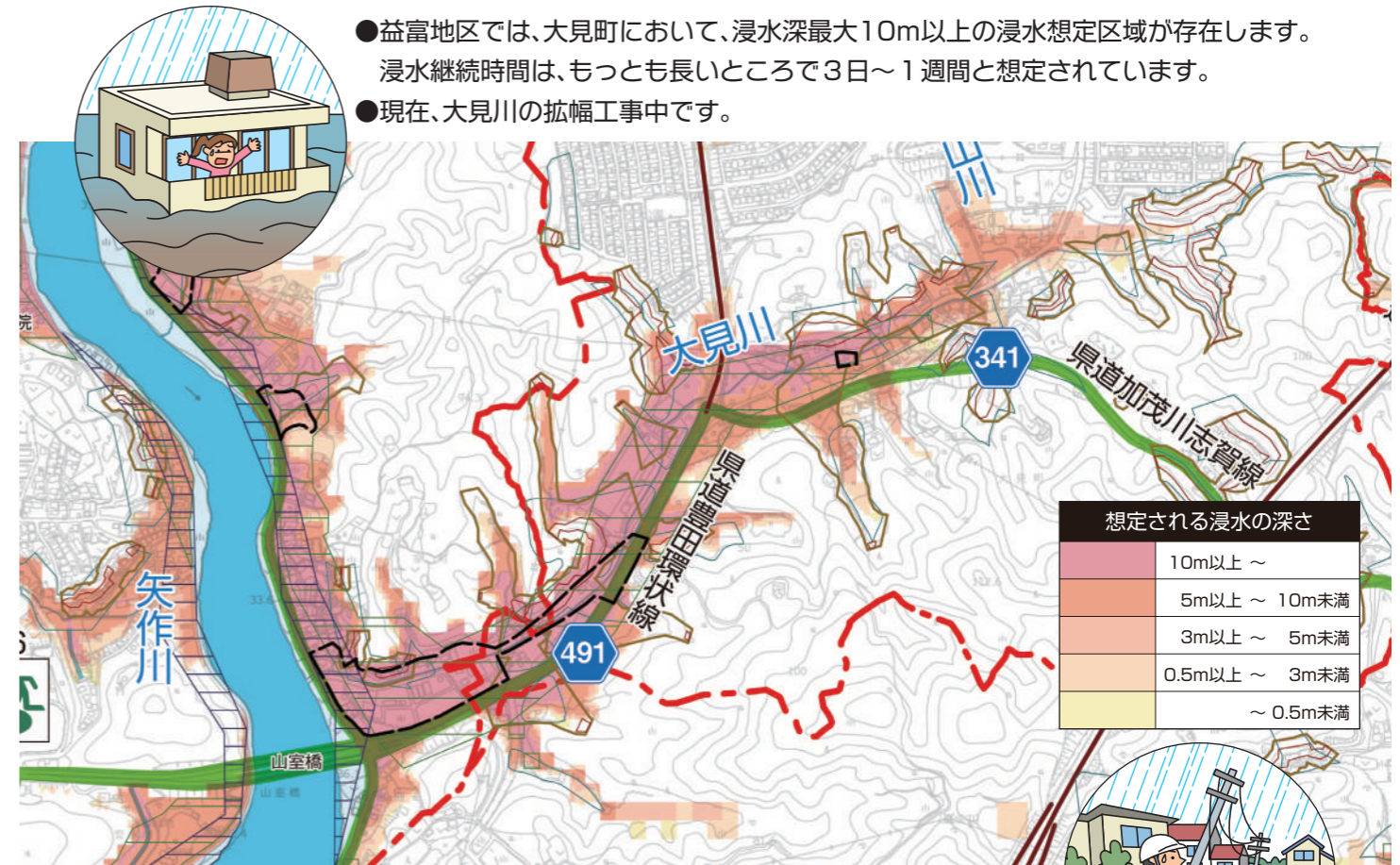
※詳しくは「豊田市洪水ハザードマップ(令和3年3月)／美里・益富中学校区版」に掲載してあります。
https://www.city.toyota.aichi.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/002/342/r03/05.pdf



浸水想定

(想定最大規模降雨(1,000年に一回程度の確率で発生する規模の大雨)により想定される浸水状況)

- 益富地区では、大見町において、浸水深最大10m以上の浸水想定区域が存在します。浸水継続時間は、もっとも長いところで3日～1週間と想定されています。
- 現在、大見川の拡幅工事中です。



大雨・集中豪雨で道路は川のように！

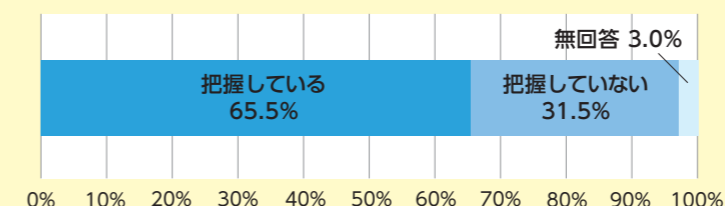
- 浸水が想定されていない区域でも、時間雨量が50mmや80mmといった大雨になると、道路上を雨水が低地に向かって川のように流れる可能性があります。



益富地区の現状 益富地区防災アンケート(令和3年9月)から

危険箇所を「把握していない」が約3割

Q8 周囲の危険箇所(洪水、土砂災害、液状化など)について、ハザードマップや市・県のホームページ等を確認して把握していますか？



- 益富地区では、「把握していない」は約3割でした。



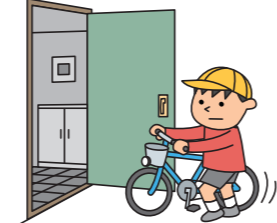
1 豪雨や台風への備え

- テレビ、ラジオ、インターネットなどで、豪雨や台風の危険が近づいているというニュースや気象情報を見たり聞いたりしたら、災害への備えを今一度確認しましょう。

1) 家の外の備え

大雨が降る前、風が強くなる前に行いましょう

- 窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する。
- 側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておく。
- 風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり、家の中へ格納したりする。

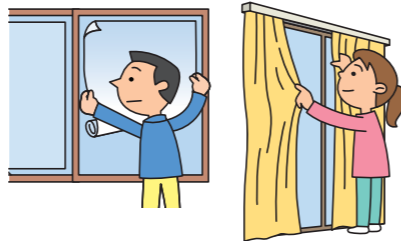


2) 家の中の備え

- 非常用品の確認……懐中電灯、携帯用ラジオ(乾電池)、救急薬品、衣類、非常用食品、携帯ボンベ式コンロ、貴重品など
☞非常持出品(23頁)を備えよう!



- 室内からの安全対策…飛散防止フィルムなどを窓ガラスに貼ったり、万一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンやブラインドをおろしたりしておく。



- 水の確保……断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。

出典:気象庁「台風や集中豪雨から身を守るために」(気象庁ホームページ)
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/ame_chuui/ame_chuui_p10.html



一口知識

避難所へペットと同行避難することができます。

避難所に行くまで	犬の場合	・リードを付けて避難 ・小型犬はキャリーバッグに入れる
	猫の場合	・キャリーバッグや洗濯ネットに入れて逃げ出さないように注意

避難所では

- 避難所では、ペットは指定された飼育場所で、他のペットと一緒に過ごすことになります。飼い主と一緒にいる場所では避難生活できません。
- ペットの世話は全て飼い主の責任となります。ペットフード、水、ケージなどは飼い主が準備してください。
- ペットに必要な生活用品の用意、迷子対策などの事前準備が必要となります。

※詳しくは、豊田市動物愛護センター「ペットのための災害対策」を参考にしてください。
https://www.city.toyota.aichi.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/016/848/r0411.pdf



2 避難先と避難経路

- 緊急時にあわてず無事に避難するためには、事前の準備と確認がとても大切です。

1) 避難行動

- 避難行動には、「水平避難」、「垂直避難」、「屋内安全確保」があります。

水平避難(立退き避難)

浸水、家屋倒壊・流失、土砂災害の危険区域から離れ、安全な場所へ避難します。

垂直避難(上階等移動)

安全な場所へ水平避難する時間がない場合や逃げ遅れてしまった場合は、命を守るため、自宅の2階や近所の頑丈な建物のなるべく高い階など危険が及ばない場所に避難します。

屋内安全確保(在宅避難)

浸水、家屋倒壊・流失、土砂災害の危険がない場所または影響が少ない場所で、屋外に避難する方がかえって危険と判断される場合は、自宅などその場に留まり、安全を確保します。

2) 避難先

- 指定緊急避難場所(小中学校)に行くことだけが避難ではありません。以下を参考に、地震や自宅の状況に応じて最適な避難先をあらかじめ考えておきましょう。

・指定緊急避難場所(小学校・中学校) ・自宅(在宅避難) ・親戚・知人宅
・自主避難場所 ・車中泊避難 ・ホテル避難 など

- わが家の避難先、避難経路をあらかじめ考えておきましょう。

3) 事前にマイ・タイムラインを作成しよう

- マイ・タイムラインとは、台風や集中豪雨等により、これから起こるかもしれない災害に対して、家族構成や住まいの環境にあわせて、「いつ」「誰が」「何を」するのかを、あらかじめ時系列に沿って整理しておく家族の防災行動計画です。



- 災害時の行動マニュアルとして、家族みんなで作っておきましょう! ☞マイ・タイムラインを作成しよう(25頁)

一口知識

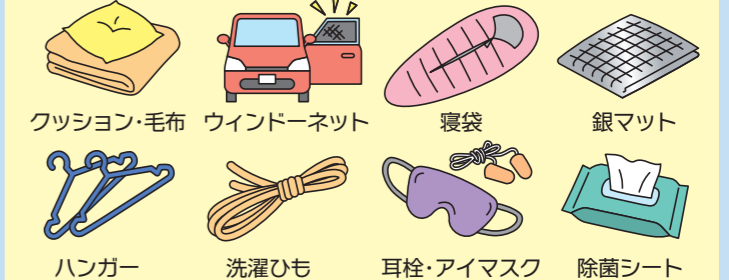
車中泊避難

- 建物崩壊の危険がない、プライバシーを確保できる、密を回避できるなどの理由で車中泊避難も避難の一つの選択肢です。一方、健康面での危険性などデメリットもあります。
- エコノミークラス症候群対策などの体調管理には特に注意が必要です。
- 車中泊を快適に行うためのグッズを備えておくことが必要です。

車中泊のデメリット

- エコノミークラス症候群にかかるリスクがある。
- 室温管理が難しい。体調を崩すことがある。
- 窮屈。寝床が水平でない。トイレがない。
- 長期間の避難には適さない。

車中泊への備え



※詳しくは、豊田市防災対策課「車中泊避難ハンドブック(令和4年3月)」を参考にしてください。
https://www.city.toyota.aichi.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/048/414/01.pdf



1 避難情報の発令と「とるべき避難行動等」

夜間の避難は危険を伴います。明るいうちに、早め早めの避難を行いましょう!

- 豊田市からは、緊急メールとよた、防災行政無線、防災ラジオなどの情報伝達手段を通じて、「警戒レベル(3~5)」と浸水害や土砂災害の危険度に応じた市民の「とるべき避難行動等」、「避難所開設情報」が伝えられます。☞「緊急メールとよた」の登録用URL・コードは27頁参照
- 避難に時間を要する人(高齢者、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は、警戒レベル3『高齢者等避難』で避難しましょう。

警戒レベルととるべき避難行動等

警戒レベル	状況	とるべき避難行動等	避難情報 (豊田市が発令)	参考となる 気象情報の例 (気象庁や愛知県が発表)
警戒レベル5	被害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保	大雨特別警報 氾濫発生情報 など
~~~~~〈警戒レベル4までに必ず避難!〉~~~~~				
警戒レベル4	災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難しましょう	避難指示	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 など
警戒レベル3	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難しましょう	高齢者等避難	洪水警報 氾濫警戒情報 など

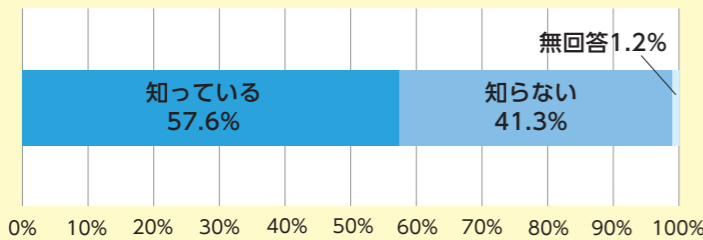


益富地区の現状

益富地区防災アンケート(令和3年9月)から

益富住民の約4割には、避難情報に変更があったことが伝わっていません  
住民の3割は、市の避難情報と自分自身の避難行動が繋がっていないと回答しています

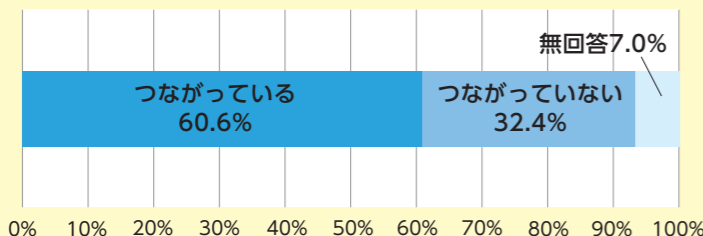
Q9 災害発生のおそれがある時などに市が発表する避難に関する情報(避難指示等)が変更されたのを知っていますか?(令和3年5月20日から)



●益富地区では、「知らない」が約4割を占めました。



Q10 避難に関する情報(避難指示等)がご自身の避難行動につながっていますか?



●市が発令する避難情報(避難指示、高齢者等避難など)が、自分自身の避難行動と「つながっていない」が約3割を占めています。

2 避難時の注意事項 ~浸水害の場合~

- 早い段階で浸水域の外に避難することが大原則です。
- 浸水深が3m以上となると2階の床面が浸水するため、避難が遅れると危険な状態に陥ります。想定浸水深3m以上のところでは、河川の水位情報等に細心の注意を払い、逃げ遅れることなく避難所等の安全な場所に避難してください。

早い段階で浸水域外へ

逃げ遅れてしまったら、無理に避難しない安全な場所で身を守る

- 豪雨・台風が予測される場合は、浸水域外の安全な場所へ早めに避難しましょう。
- 浸水した中を避難することは危険です。
- 逃げ遅れてしまったら、その場その時の状況にあわせて最も安全と思われる場所で身を守りましょう。
- 自宅にとどまる場合には、自宅の中でも最も安全な場所に避難しましょう。



避難するときは?

- 運動靴で避難しましょう。長靴は水が入ると歩きにくくなります。
- 非常持ち出し袋は背負うなどして両手が使える状態にしましょう。
- 隣近所に声を掛け合って、時間に余裕を持って避難しましょう。

浸水の中の避難はとても危険

- 浸水の深さがひざ上になると徒歩による避難は危険です。  
・流れが速いと、足を取られて流される危険があります。  
・溝や水路が水で見えないため、転落する危険性があります。



3 車で避難しない 車は浸水に弱い!

大雨の予報がある場合は車に乗ることを極力控えましょう!

- 渋滞や事故の発生、緊急車両の通行の妨げになることから、避難のために車を使用しないのが原則です。水没なども懸念されるため、車による避難そのものが危険です。
- 走行中は水の深さがわかりづらく、危険を察知できない場合があります。

浸水50cm~

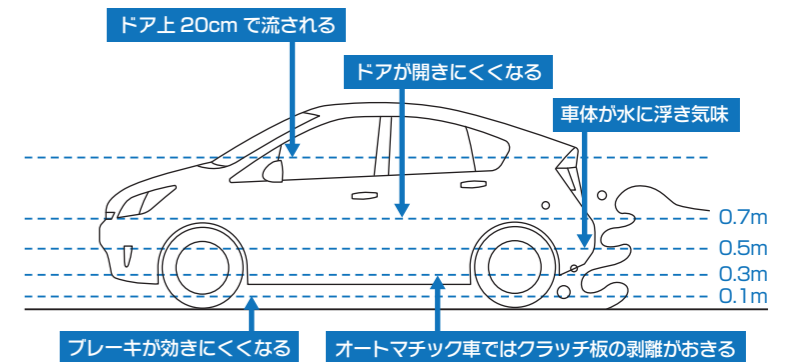
車体が浮き始めます。水圧でドアが開かなくなります。パワーウィンドウ車では窓が開かなくなり、車に閉じ込められてしまうおそれがあります。

浸水30cm~

マフラーから水が逆流しエンジンに水が進入します。エンジンが停止する可能性があります。

浸水10cm~

ブレーキの性能が低下します。



いつ車が浸水するかはわかりません。その時に備え、ガラスを割るハンマーを常備しておきましょう。



参考:内閣府「自動車でも安全かつ確実に避難できる方策」

1 土砂災害の種類(「土石流」、「がけ崩れ」、「地すべり」と前兆現象

異変に気付いたら、すぐ避難!

●土砂災害が発生する前には、様々な前兆現象が起こることがあります。こうした前兆現象に気づいたら、周囲の人にも伝え、すぐに避難をすることが大切です。



土石流	がけ崩れ	地すべり
<p>山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象。</p>	<p>斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然、崩れ落ちる現象。</p>	<p>斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象。</p>
<p>《土石流の前兆現象》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>山鳴りがする</li> <li>急に川の水がにごり、流木が混ざり始める</li> <li>腐った土のおいがする</li> <li>雨が降り続けているのに、川の水位が下がる(土砂により上流で流れがせき止められているため)</li> <li>立木がさける音や石がぶつかり合う音が聞こえる</li> </ul>	<p>《がけ崩れの前兆現象》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>がけにひび割れができる</li> <li>小石がパラパラ落ちてくる</li> <li>がけから水が湧き出る</li> <li>湧き水が止まる</li> <li>湧き水がにごる</li> <li>地鳴りがする</li> </ul> <p>出典:内閣府防災情報のページ/土砂災害の種類と前兆現象(内閣府ホームページ) https://www.bousai.go.jp/kohou/kouhoubousai/h27/79/special_02.html</p>	<p>《地滑りの前兆現象》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地面がひび割れたり、陥没したりする</li> <li>がけや斜面から水が噴き出す</li> <li>井戸や沢の水がにごる</li> <li>地鳴り、山鳴りがする</li> <li>樹木が傾く</li> <li>亀裂、段差が発生する</li> </ul>



土砂災害現場

(平成21年7月中国・九州北部豪雨/山口県防府市)



崩壊した斜面

(平成30年7月豪雨/広島県安芸郡海田町)



土砂災害で埋まった家屋

(平成30年7月豪雨/広島県呉市)

写真提供:(一財)消防防災科学センター「災害写真データベース」

2 土砂災害から命を守る

●土砂災害から身を守るために知っておくべきポイントは次のとおりです。

自分の住む場所が「土砂災害警戒区域」にあるのかを確認 次頁で確認!

●自分の住む家が「土砂災害警戒区域」にあるかどうかを確認しましょう。

雨が降り出したら「土砂災害警戒情報」に注意

●土砂災害発生危険度が高まったとき、愛知県と気象庁が共同で「土砂災害警戒情報」(警戒レベル4相当情報)を発表します。テレビ・ラジオ、愛知県・気象庁・豊田市のホームページ、緊急メールとよたで確認しましょう。

「土砂災害警戒情報」が発表されたら危険な場所から全員避難

- 地域内の方々に声を掛け合い近くの避難所などの安全な場所に避難しましょう。
- 特にお年寄りや障がいのある人など避難に時間がかかる人や、夜中に大雨が想定される場合は、警戒レベル3の「高齢者等避難」が発令されたタイミングなどで早めに避難しましょう。

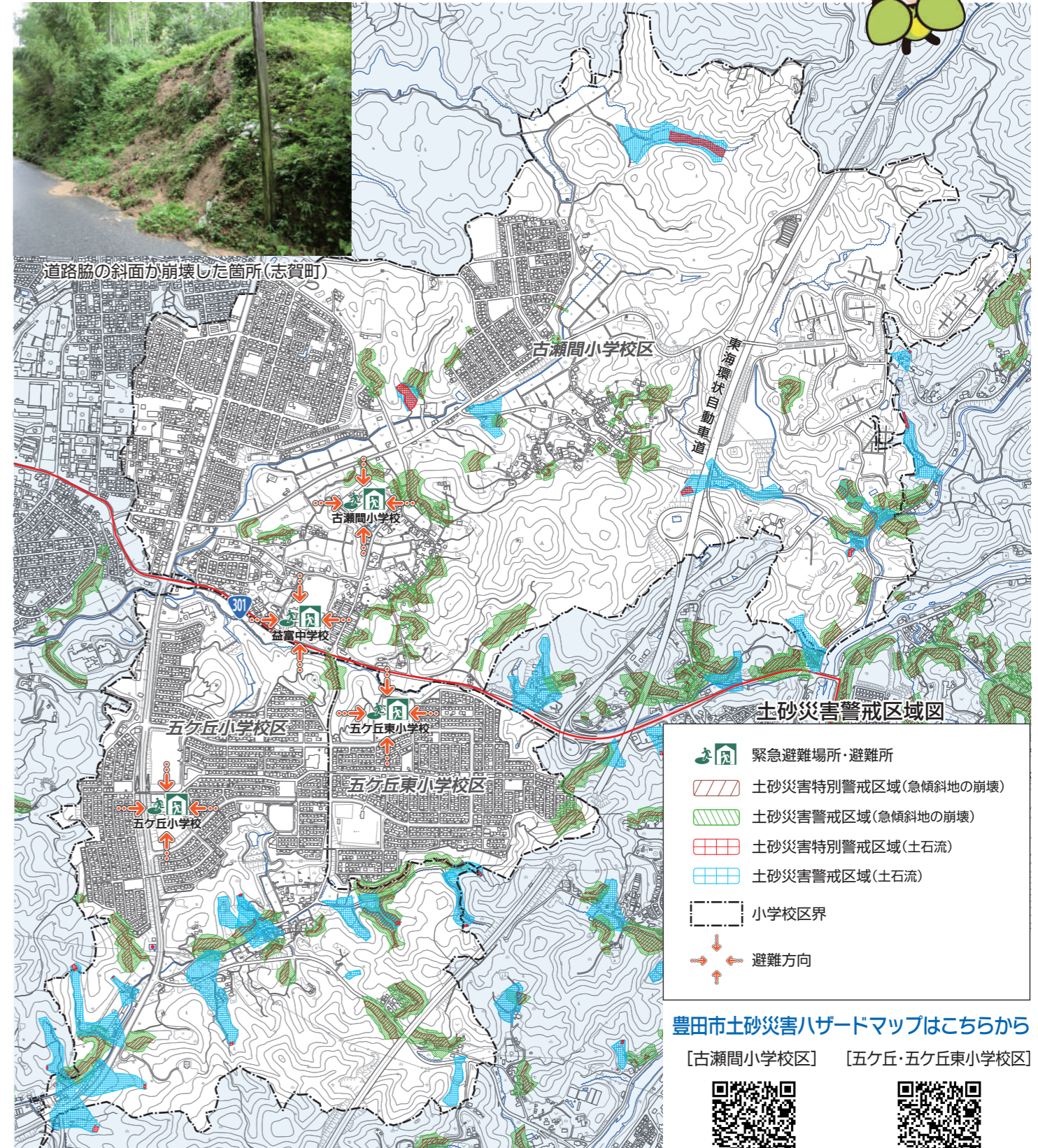
出典:首相官邸「土砂災害から身を守るには」

3 土砂災害警戒区域

- 益富地区の地質は、雨で崩れやすい真砂土が広く分布しています。
- 益富地区にも、土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域が点在しています。

土砂災害警戒区域 (通称:イエローゾーン)	・住民に危害が生じるおそれのある区域
土砂災害特別警戒区域 (通称:レッドゾーン)	・建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれのある区域

自分の家の周りの危険区域をチェックしましょう!



豊田市土砂災害ハザードマップはこちらから

[古瀬間小学校区]

[五ヶ丘・五ヶ丘東小学校区]



出典:豊田市土砂災害ハザードマップ

### 1 なぜ1週間分の食料備蓄が必要?

**避難所に全員は入れません。みんなに行きわたる食料・水もありません。**

- 益富地区の避難所(小中学校)に収容できる人数(定員)は益富地区の住人の15%未満です。
- 市の防災倉庫の備蓄食料・水には限りがあります。
- 災害対応は人命救助が優先されるので、物資輸送はその後になります。すぐには来ません。

**最低でも1週間くらいは、自力で生き抜くことができる備えが必要です。**

- 大規模災害が発生したとき、物流が滞ることで、災害支援物資が届かない可能性があります。
- スーパーなどでも、1週間程度は食品などが手に入らないといった事態が想定されます。
- 家庭での備蓄がとても大切です。



### 2 1週間分の備蓄とは?

●家庭備蓄の例(1週間分/大人2人の場合)

<b>必需品</b>	水 2L×6本×4箱 1人1日およそ3ℓ程度 (飲料水+調理用水)	お好みのお茶や清涼飲料水なども、あると便利!	カセットコンロ・カセットボンベ×12本 1人1週間およそ6本程度
<b>主食</b> エネルギー 炭水化物	米 2kg×2袋 1袋消費したら1袋買い足す(1人1食75g程度)	乾麺(うどん・そば・そうめん・パスタ) ・そうめん2袋(300g/袋) ・パスタ2袋(600g/袋)	その他(適宜) ・LL牛乳 ・シリアルなど
<b>主菜</b> たんぱく質	レトルト食品 ・牛丼の素、カレー等18個 ・パスタソース6個	缶詰 ・お好みのもの18缶	
<b>副菜</b> その他(適宜)	日持ちする野菜類 ・たまねぎ、じゃがいも等 梅干し、のり、乾燥わかめ等 野菜ジュース、果汁ジュース等	調味料 ・砂糖、塩、しょうゆ、めんつゆ等 インスタントみそ汁や即席スープ	チョコレートやビスケットなどの菓子類も大事!

出典:「災害時に備えた食品ストックガイド(平成31年3月)」農林水産省

**【参考図書】** 家庭備蓄の方法が詳しく紹介されています。

「災害時に備えた食品ストックガイド(平成31年3月)」農林水産省  
<https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/foodstock/attach/pdf/guidebook-3.pdf>

「要配慮者のための*災害時に備えた食品ストックガイド(平成31年3月)」農林水産省  
[https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/foodstock/guidebook/pdf/need_consideration_stockguide.pdf](https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/foodstock/guidebook/pdf/need_consideration_stockguide.pdf)  
*乳幼児・高齢者・食べる機能(かむこと・飲み込むこと)が弱くなった方・慢性疾患の方・食物アレルギーの方のためのガイドです。



### 3 1週間を想定した備蓄をするための工夫

～いつもの買い物で「もしも…」に備える～

- 非常食の備蓄だけでなく、冷蔵庫の食材なども活用し、1週間分の食料を確保しましょう。
- 普段使う食品や加工品などを少し多めに買い置きして、賞味期限の短いものから消費。使った分だけ買い足していくことで、常に一定量が家庭にストック(備蓄)されている状態にしておく方法を、「ローリングストック」と言います。

#### 冷蔵庫・冷凍庫の食材を活用

**1～2日目**

食パンや野菜等は自然解凍により食べることも可能。

冷蔵庫に食材を買い置きし、冷凍庫にもご飯や食パン、野菜、冷凍食品等の備蓄を。

氷は溶かして飲料水として活用も可能。

停電時、クーラーボックスや保冷剤等を活用して食材の保存を。

#### ローリングストックで備蓄した非常食を活用

**ローリングストック**

定期的(1ヶ月に1、2度)に食べて、食べた分を買い足し備蓄していく方法。食べながら備えるため、消費期限が短いレトルト食品等も非常食として使えます。

**その他備蓄しておくの良いもの**

**乾麺**  
(うどん・そば・そうめん・パスタ)  
ゆで時間の短いものを。

**缶詰**  
野菜や果物の缶詰で栄養を。

**インスタントみそ汁や即席スープ**  
スープ類は食欲が無い時でも摂取可能。

**その他のアイデア**

**乾物**  
ミネラル・食物繊維の補給を。

**漬物**  
伝統的な保存方法で。

**家庭菜園**  
庭やベランダ等も活用して菜園を。

※上記の日数・組み合わせは一例です。

出典:内閣府防災情報のページ/できることから始めよう!防災対策(内閣府ホームページ)を参考に一部改変  
<https://www.bousai.go.jp/kohou/kouhoubousai/h25/73/bousaitaisaku.html>

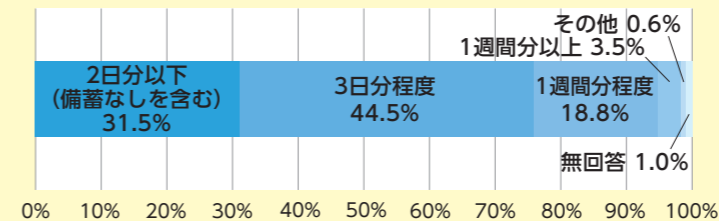


### 益富地区の現状

益富地区防災アンケート(令和3年9月)から

**「1週間分程度またはそれ以上」備蓄をしている方は約2割にとどまります。**

**Q11** どれくらい食料、飲料水を備蓄していますか?



- 益富地区で、「1週間分程度」または「1週間分以上」の備蓄(食料、飲料水)をしていると回答した割合は約22%です。
- 3日分程度は約45%でした。

# 備蓄品・非常持ち出し品 チェックしてみましょう!

「備蓄品」と「非常持ち出し品」を区別して用意しましょう。



今すぐ  
チェック

## 【備蓄品】1週間分

- 食料
- 飲料水 ・1人1日3リットル
- 携帯トイレ ・1人1日5回分程度
- 生活用品 ・トイレトーパー、ラップ、ガスコンロ、ポリタンク、スリッパ など



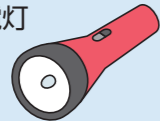
## 【非常用持ち出し品】

### ●避難用具

- ヘルメット



- 懐中電灯



- 携帯ラジオ

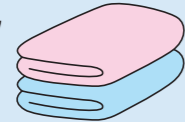


- 乾電池(予備)

### ●生活用品

- ティッシュペーパー

- タオル



- ビニール袋

- モバイルバッテリー



- ライター・マッチ

- 万能ナイフ

- 手袋(作業用)



- アルミブランケット

- 筆記用具(メモ帳・ペン)

- 携帯トイレ

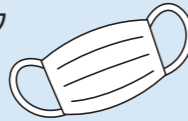


- 生理用品

- メガネ・コンタクト

### ●衛生用

- マスク



- アルコール消毒液

- ハンドソープ・固形石鹸

- 除菌シート

- 体温計



### ●救急用品

- 救急セット  
(絆創膏、消毒液、包帯など)



- 常備薬・持病薬  
(合わせて処方箋のコピー)



### ●非常食品

- 飲料水



- 食料(レトルト食品、缶詰など)



- 携帯食(アメ、栄養補助食品など)

### ●衣料品

- レインウェア

- 下着・靴下



### ●貴重品

- 現金(10円硬貨含む)



- 印鑑

- 通帳、健康保険証、  
身分証明書の各コピー



### ●乳幼児がいる家庭の備え

- 紙おむつ・  
おしりふきなど



### ●高齢者がいる家庭の備え

- 入れ歯
- 介護食
- 大人用紙おむつ など

### ●ペットがいる家庭の備え

- 動物病院連絡先
- リード
- ケージ
- ペット用食品
- 排泄用品 など



出典:愛知県 防災・減災備L(そなえる)ガイド(令和3年8月改定)を参考に一部改変

# 共通② 大規模災害への備え 家族で決める災害時のルール

## 1 災害時の我が家のルールを決めておこう

●災害で家族が離ればなれになってしまったときあわてないように、安否を確認するためのルール、家を離れるときのルールなどを事前に決めておきましょう。

<b>1) 家族との連絡方法</b> 例・災害用伝言ダイヤル「171」や伝言板 ※毎月1日・15日の体験日に試しておく と良いでしょう ・SNS ・公衆電話 ・遠方の知人を介す など	連絡方法①  連絡方法②  連絡方法③
<b>2) 家族の集合場所</b> ・避難所などの待ち合わせ場所 詳細な場所も決めておきましょう ・万が一に備えて、複数の集合場所を決めておきましょう	第1集合場所  第2集合場所  第3集合場所
<b>3) 家を離れるときのルール</b> ・ガスの元栓を締める ・ブレーカーを落とす ・行き先のメモを置いておく場所 など	・  ・  ・

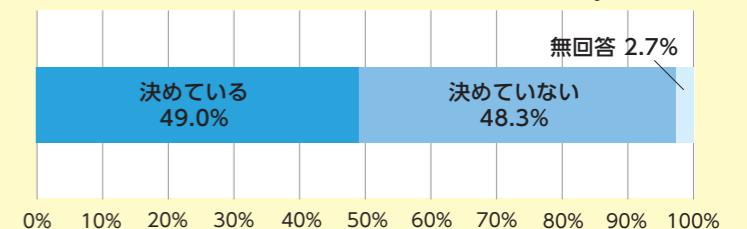
## 益富地区の現状

益富地区防災アンケート(令和3年9月)から



半数の方が家族間の連絡方法を決めています。

Q12 災害時の家族との連絡方法は事前に取り決めていますか?  
(1人暮らしの方は離れて暮らす家族・親族等)



# マイ・タイムラインシート

記入例

作成年月日 ○○ 月 × 日

家

避難先① 避難先の種類 緊急避難場所 避難先の名称 ○○小学校  
避難方法 徒歩 所要時間 15分 備考

避難先② 避難先の種類 在宅避難 避難先の名称 自宅の2階  
避難方法 徒歩 所要時間 1分 備考

おおまかな時系列	行動のタイミング	取るべき行動
日頃から備えておく	雨風が強くなる前に 雨風が強くなる前に 水位等の状況を把握しつつ避難行動を開始する時期	<input type="checkbox"/> 避難先で必要になる物の選定 担当 ママ 所要時間 今月中 <input type="checkbox"/> 非常持出袋の準備 担当 パパ 所要時間 今月中 <input type="checkbox"/> 土のうの用意 担当 パパ 所要時間 前日 <input type="checkbox"/> 家族の予定の確認 担当 ママ 所要時間 前日 <input type="checkbox"/> 食料品などの買い出し 担当 ママ 所要時間 前日 <input type="checkbox"/> 家の周りにある風には飛ばされそうな物の片付け 担当 パパ 所要時間 40分 <input type="checkbox"/> 家の周りの側溝の掃除 担当 ママ 所要時間 40分 <input type="checkbox"/> 気象情報の確認 担当 全員 所要時間 随時 <p>「誰が」「何をするか」またそれにかかる時間を書き込みます。</p>
雨風が強くなる前に 水位等の状況を把握しつつ避難行動を開始する時期	大雨・洪水注意報 大雨・洪水警報	<input type="checkbox"/> 携帯電話の充電 担当 太郎 所要時間 2時間 <input type="checkbox"/> マイ・タイムラインや避難経路の再確認 担当 全員 所要時間 15分 <input type="checkbox"/> テレビをつけて常に情報を得られるようにしておく 担当 花子 所要時間 ずっと <input type="checkbox"/> 定期的な気象情報や推移の確認 担当 全員 所要時間 ずっと <input type="checkbox"/> 土のうの設置 担当 パパ 所要時間 15分 <input type="checkbox"/> 非常持出袋の中身を確認 担当 ママ 所要時間 10分 <p>とるべき行動を、時系列ごとに整理して書き上げます。</p> <input type="checkbox"/> 大切なものを2階に上げる 担当 パパ 所要時間 30分 <input type="checkbox"/> 断水に備えて浴槽に水を張る 担当 太郎 所要時間 10分 
避難するための準備しておく	警戒レベル3	<input type="checkbox"/> シャワーを浴びる 担当 全員 所要時間 20分 <input type="checkbox"/> 避難しやすい服装に着替える 担当 全員 所要時間 5分 <input type="checkbox"/> 身内や支援者に状況を知らせる 担当 ママ 所要時間 15分 <input type="checkbox"/> 戸締り、雨戸を閉める、ブレーカーを切る 担当 パパ 所要時間 15分 <input type="checkbox"/> 組内の人への声掛け 担当 ママ 所要時間 15分 
避難行動	警戒レベル4	<input type="checkbox"/> 避難行動を開始 担当 家族全員 <input type="checkbox"/> 区長さんに避難の連絡 担当 花子 所要時間 5分 <input type="checkbox"/> 出火やガス漏れ、地割れなど周囲に気をつける 担当 ママ 所要時間 5分 <input type="checkbox"/> ペットを連れていく 担当 パパ 所要時間 5分 
命を守る行動	災害の発生	<input type="checkbox"/> 2階へ避難し、身の安全の確保する 担当 家族全員 所要時間 <input type="checkbox"/> 気象情報の確認 担当 家族全員 所要時間 <input type="checkbox"/> 身内へ再度連絡 担当 ママ 所要時間 5分 

●マイ・タイムラインの作り方はこちらから

[https://www.city.toyota.aichi.jp/_res/projects/default_project/_page/001/043/674/r0308/01.pdf](https://www.city.toyota.aichi.jp/_res/projects/default_project/_page/001/043/674/r0308/01.pdf)

詳しくは豊田市防災対策課(電話34-6750)にお問い合わせください。



# マイ・タイムラインシート

作成年月日 月 日

家

避難先① 避難先の種類 避難先の名称  
避難方法 所要時間 備考

避難先② 避難先の種類 避難先の名称  
避難方法 所要時間 備考

おおまかな時系列	行動のタイミング	取るべき行動
日頃から備えておく	雨風が強くなる前に 雨風が強くなる前に 水位等の状況を把握しつつ避難行動を開始する時期	
雨風が強くなる前に 水位等の状況を把握しつつ避難行動を開始する時期	大雨・洪水注意報 大雨・洪水警報	
避難するための準備しておく	警戒レベル3	
避難行動	警戒レベル4	<input type="checkbox"/> 避難行動を開始 担当 家族全員
命を守る行動	災害の発生	<input type="checkbox"/> 避難行動を開始 担当 家族全員

もし、マイ・タイムラインどおりに実行できなくても…  
**浸水・洪水から命を守る行動を!**

- 2階まで  
浸水しそうな場合は **ためらわず 最寄りの高所へ避難**
- 外へ出るのが  
危険な場合は **在宅避難も有効**
- 1階が  
浸水しはじめたら **2階や屋上へ避難**

避難のタイミングの参考にしたい情報 「お気に入り登録」しておく便利です!

災害全般について 気象庁 ホームページ	今後の雨が 気になるとき 雨雲の動き 高解像度降水ナウキャスト	土砂災害が気になるとき 土砂災害 危険度分布
川の水位が 気になるとき 川の防災情報	洪水が気になるとき 洪水キキクル (危険度分布)	浸水害が気になるとき 浸水キキクル (危険度分布)

## この防災マニュアルの使い方・役立て方












### 今すぐ家族会議を開きましょう！

災害が発生したとき、家族があわてずに行動できるように、実際に災害が発生したときのことを想定して、定期的に「家族防災会議」を開きましょう。



- ① 家族一人ひとりの役割分担を決めましょう(日常の役割、災害時の役割) ☞25・26頁
- ② 家の内外の危険箇所をチェックしましょう(危ない箇所は修理や補強を) ☞5・10頁
- ③ 備蓄品・非常持ち出し品をチェックしましょう(定期的に状態を点検) ☞23頁
- ④ 災害時の連絡方法や避難場所を確認しましょう(避難経路の危険箇所の下見も) ☞24頁

## 災害情報の入手先

豊田市の災害情報	テレビ・ラジオ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ひまわりネットワーク                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひまわり12(地上12ch)</li> <li>・ひまわりch(CATV121ch)</li> <li>・生活情報チャンネル(CATV126ch)</li> </ul> </li> <li>●ラジオラブイート(RADIO LOVEAT) 78.6MHz</li> </ul>				
	メール	<ul style="list-style-type: none"> <li>●緊急メールとよた 登録はこちらから <a href="https://plus.sugumail.com/usr/toyota-city/home">https://plus.sugumail.com/usr/toyota-city/home</a></li> <li>●緊急速報「エリアメール」・緊急速報メール 受信設定の詳細は、各社窓口・ホームページ等にて確認</li> </ul>				
	防災行政無線・防災ラジオ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●豊田市防災行政無線</li> <li>●防災テレホンサービス 防災行政無線の放送内容を確認できます。 電話：0120-34-0174(通話料無料) 0565-37-3530(通話料有料)</li> <li>●防災ラジオ</li> </ul>				
	ホームページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●豊田市公式ホームページ <a href="https://www.city.toyota.aichi.jp/">https://www.city.toyota.aichi.jp/</a></li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●携帯電話版公式ホームページ <a href="http://mobile.city.toyota.aichi.jp/">http://mobile.city.toyota.aichi.jp/</a></li> <li>豊田市公式SNSもあります。</li> </ul>		
災害時のその他の情報	NHKニュース・防災アプリ	<a href="https://www3.nhk.or.jp/news/news_bousai_app/index.html">https://www3.nhk.or.jp/news/news_bousai_app/index.html</a>		Yahoo! 防災速報アプリ	<a href="https://emg.yahoo.co.jp/">https://emg.yahoo.co.jp/</a>	
	国土交通省 防災ポータル	<a href="https://www.mlit.go.jp/river/bousai/olympic/">https://www.mlit.go.jp/river/bousai/olympic/</a>		国土交通省 防災情報提供センター	<a href="https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/">https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/</a>	
	内閣府 災害情報	<a href="https://www.bousai.go.jp/updates/index.html">https://www.bousai.go.jp/updates/index.html</a>		気象庁 防災情報	<a href="https://www.jma.go.jp/jma/menu/menuflash.html">https://www.jma.go.jp/jma/menu/menuflash.html</a>	
	愛知県 災害関連情報ポータルサイト	<a href="https://www.pref.aichi.jp/site/aichisaigai-portal/">https://www.pref.aichi.jp/site/aichisaigai-portal/</a>		ひまわりアプリ	<a href="https://www.himawari.co.jp/event/app/">https://www.himawari.co.jp/event/app/</a>	



## 益富地区防災マニュアル

- 企 画：益富地域会議
- 発 行：豊田市地域振興部高橋支所
- 発行年月：令和5年7月